

社会人になる前に聞いておきたい伝統芸能！観て、聴いて、損はさせない！浪曲ワールド

グランシップ×静岡県内大学連携事業

玉川奈々福の浪曲教室 【入場無料】

2024年11月22日(金) 18:30~20:00

会場: グランシップ 2階映像ホール
講師: 玉川奈々福(浪曲師)、沢村まみ(曲師)
内容: 【解説】日本の話芸の歴史と魅力
【実演】本物の浪曲を聞く 演目は当日のお楽しみ！



ついに来た！
令和に、再び浪曲ブーム到来！

待ちました！



【参加した大学生の感想】

「浪曲の事前知識がほとんどなく楽しめるか不安だったのですが、お話がとても面白く、**迫力があって鳥肌が立ちました。**」(大学生・女性)
「初めて浪曲を聞きましたがとても楽しかったです。話し手と三味線で会話しているようで**ジャズセッションに近いもの**だと感じました。そう思うと、**浪曲の熱さに感動**です」(大学生・女性)

※内容は予告なく変更になる場合があります。

「浪曲」とは？

浪曲(ろうきょく)とは、明治時代初期から始まった演芸の一つ。「浪花節」(なにわぶし)とも言い、三味線を伴奏に用いて物語を語ります。浪花節の起源は800年前とも言われ、古くから伝わる浄瑠璃や説経節、祭文語りなどが基礎になって、大道芸として始まりました。その後明治時代初期、大阪の芸人・浪花伊助が新しく売り出した芸が人気となり、演者の名前から「浪花節」と名付けられました。以後、桃中軒雲右衛門や二代目広沢虎造の活躍で戦前まで全盛を迎えます。

対象

静岡県内の大学生・短期大学生・先生

申込方法

各学校の取りまとめの先生までご連絡ください。
またはWEBフォーム(QRコード)からお申し込みください。
※申込受付後、受付完了メールが届きます。

申込締切

11月20日(水) ※当日受付についてはお問合せください。



グランシップHP内
申込フォーム